

単元名 わたしたちのまちに残る古い建物

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 古い建物の保存に関わる人々の心情や、建物を残していくためには課題があることなどを理解し、市や町に残る建物について調べたことをまとめることができる。
- (2) 古い建物の保存に関わる人々の働きに着目し、地域の人々の願いについて考え、カードなどに表現することができる。
- (3) 古い建物の保存に関わる人々の働きについて問題意識をもち、意欲的に追究するとともに、同じ地域に住む一員として誇りと愛情をもとうとする。

標準的な展開例

04030202_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 地域に残る古い建物について話し合い、単元の学習問題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域に残る古い建物で知っていることを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤レンガ倉庫 ・ 内田佐七邸 ○ 地域に残る古い建物の場所を白地図に表す。 ○ 地域に残る古い建物について分からないことや知りたいことを話し合い、学習問題をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ どんな建物なのかな ・ どのような理由で建てられたのかな <p>★ どうして地域の人々は古い建物を残そうとするのだろうか</p> <p>2 なぜ古い建物を残してきたのか予想し、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 古い建物を残す理由を予想し、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 残しておくことで、昔のことを知ることができる ・ 多くの人に見てもらえることができる ○ 予想を基にして、学習計画を立てる。 <p>調べる内容…古い建物の様子、残されてきた理由、残してきた人々の思い</p> <p>調べる方法…聞き取り調査、副読本、パンフレット、視聴覚資料、インターネット</p> <p>表現の方法…カード</p> <p>3～4 計画に従って、地域に残る古い建物について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 副読本やパンフレットなどの読み物資料、視聴覚資料、インターネットなどから情報収集する。 <p>5 調べたことをカードにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べたことを整理し、カードにまとめる。 <p>6 単元のまとめをし、学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達の作ったカードを見て、感想を発表する。 ○ 地域の人々の古い建物に対する願いについてまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 古くから残ってきた建物について多くの人に知ってほしい ・ 昔から残る建物をこれからも受け継いでいきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【資料】『知多半島の今昔』（郷土出版社）『知多半島の昭和』（樹林舎）、副読本 ・ 知多半島には、39件の愛知県の登録有形文化財がある。 ・ 地域の実態に応じて、どの地域までを範囲とするか配慮した白地図を用意するとよい。 ・ 児童がよく知っている文化財を取り扱うとよい。 <p>【評】 地域に残る古い建物について話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・ 聞き取り調査ができる場合は、現地に出向いたり、ゲストティーチャーを招いたりしてもよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【資料】副読本、パンフレットなどの読み物資料、視聴覚資料など ・ 調べて分かったことや疑問に思ったことなどはノートにまとめさせておく。 <p>【評】 情報を収集する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古い建物の歴史や、古い建物を残してきた人の思いを中心に作るとよいことを伝える。 ・ 教科書P.112のカード例を参考に作らせてもよい。 <p>【評】 カードにまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペアやグループで見せ合ったり、掲示して感想を書いた付箋紙を貼り付けたりする方法が考えられる。 ・ 自分がまとめたものと比べて共通する部分や違う部分に着目しながらカードを見せたい <p>【評】 古い建物の保存に携わる人々の願いなどをまとめる活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

令和2年度は旧教科書3・4年上「昔からつたわる行事」を用いる。